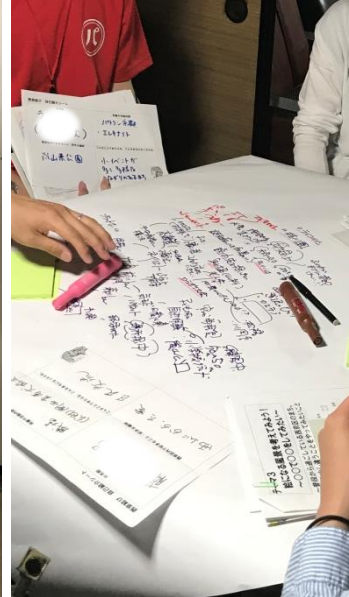


# 西京結び ニュース

VOL.1 発行：西京区役所  
平成30年6月21日



## ■平成30年度の西京結びがスタートしました！

平成29年度から始まった、西京区内でまちづくり活動をしている人材や団体がつながり、地域の更なる活性化に向けた新しいアクションを生み出す「西京結び」の平成30年度の第1回目が6月17日（日）に開催され、26名の方々に参加していただきました。

平成30年度初回は、区役所を飛び出して、檜原本陣（玉村家住宅）で開催し、普段は入れない西京区の歴史的な建物の中でのワークショップという貴重な体験ができる機会となりました。今回は、平成30年度のキックオフスピーチとして、兵庫県伊丹市の街中バルや伊丹オトラクの仕掛け人である中脇健児さんの講演会もあり、西京結びの取組を進めるうえで参考になるアイデアをたくさんいただきました。

◎今年度はみんなで「イベント」を実施することを一つの目標とします！

やりたいことを実現するために必要なコトは・・・？

どれくらいお客さんに来てもらえるのかな？

本当にできるかな？

応援してくれる人を集めたいな。

まだ、本格的な第一歩は踏み出せないんだけど・・・

### イベントで一回やってみると・・・

やりたいことがよりハッキリとした！

意外とやれる！

西京結びの中でコラボレーションができた！

応援してくれる仲間が見つかった！

難しいところ・大変なところが判明した！

今年はみなさんと一緒にイベントを開催したいと思うによん♪  
一度やってみると色々気づくによん！



今年度はこんな日程で開催されるによん！



第1回 6月17日(日) 午後1時30分

参加者同士 つながろう！

第2回 8月25日(土) 午前10時

みんなのやりたいことを出し合おう！

第3回 10月20日(土) 午前10時

みんなで作るイベントを考えよう！

第4回 12月15日(土) 午前10時

これからのアクションを考えよう！

第5回 2月16日(土) 午前10時

「思い」「夢」を形にするための進め方を考えよう！

# ■キックオフスピーチ（場とコト LAB 中脇健児さんからのお話）

## ●まちづくりのプレイヤーをつなぐコツ

- ヨソから見た伊丹の印象として「プレイヤーだらけの街」と言われることがあります。普通の主婦や商店会の会長がまちづくりの仕掛人になったり、少し変わった公務員がいろんなアイデアを持ってたりします。
- まちづくりのプレイヤーが「点から線」「線から面」「面から根」「根から枝葉」の4つのステップでつながりました。
- 点を線にするための3つのコツとして「①無理しない（させない）」「②すでにあるものを活用する」「③ストーリー展開を考える」があります。

## ●予算ゼロからはじまった「オトラク」

- 例えば、伊丹にはライブハウスは当時なかったのですが、定期的にライブをしているカフェがありました。「すでにある」コンテンツをつなげば一つのイベントになるということで「オトラク」というイベントになりました。最初は予算ゼロ円でライブが行われている会場マップとスケジュールの一元化から始まりました。
- この取組を通じて、商店街とのネットワークが形成され、オトラクへの参加店は半年で倍になりました。



## ●「昆虫館」のコンテンツがまちに飛び出した！

- 伊丹市には「昆虫館」があり、すごくおもしろいコンテンツを発信しています。しかし、見晴らしの良い屋上が使われていない、蜂蜜がとれるのに外部には提供できていないというもったいない状況がありました。
- そこで、出張カフェをしている知り合いの協力で、ハチミツカフェを期間限定でオープンすると大変賑わいました。昆虫館からは、「昆虫館だけでは思いつかない。また何かやろう！」と言っただけでした。
- そこで、昆虫館で以前からやっていた企画展「秋の鳴く虫」を「すでにあるものを活用する」ということで、伊丹郷町館（重要文化財の町家）を活用して実施したのが「鳴く虫と郷町」というイベントです。
- 「鳴く虫と郷町」はまちに飛び出し、お店や軒先にも虫を置いてもらえるようにしていきました。
- そのようなつながりの中で出会いを更に発掘するために、地元の人も知らない情報を紹介するフリーペーパー「アイテム」をつくり、置いてもらうようにすると、各専門施設の職員とのつながりも増えてきました。
- 「鳴く虫と郷町」にいろいろな人達の「できること」が集い始め、「市議会場でプラネタリウムと虫の音」「酒樽夜市」「武道場でのコンサート」など多様なイベントが開催され、広がっていきました。

## ●まちづくりのプレイヤーを広げていく3つの考え方

- このような展開を振り返ると、「線から面」、「面から根」と効果的に達成させる3つの取組の考え方として「出かけるコンテンツ」「見つけるコンテンツ」「迎え入れるコンテンツ」があります。
- 伊丹オトラク、ハチミツカフェなど「出かけるコンテンツ」は、相手の活動に付加価値をつけることとなり、感謝される取組です。
- アイテムなどの「見つけるコンテンツ」もPRすることで感謝されるだけでなく、対象の取材をするという名目で「会う理由」ができるので、何かを一緒にやる前の事前のステップとして有効です。
- 鳴く虫と郷町などの「迎え入れるコンテンツ」はすでに見えている失敗しにくい環境でチャレンジしてもらうことができます。

## ●「コミュニティづくりの3層2軸」「場」を持つ人との関係性

- 最後に、「根から枝葉を繁らす」考え方として、コミュニティづくりの3層2軸の掛算が効果的です。
- まちには、気持ちも時間もある「コアメンバー」、気持ちはあるがなかなか関われない「気持ちはコア」、協力する気持ちはある「賛同者」がいます。その3層それぞれに、場を持っているかどうかの2軸を考えます。
- コアメンバーで、場を持っている人と、持っていない人が手を組むとできることがあります。それだけになってしまうとコミュニティが広がらないと思います。例えば、「気持ちはコア」で場を持っている人とコアメンバーの場を持っていない人が手を組むことや、逆に場を持っているコアメンバーが、場を持っていない「気持ちはコア」の方と手を組むことで、「気持ちはコア」の方を引き上げることができます。そうすると「気持ちはコア」の方同士が手を組んでなにかができるようになるかもしれません。

	場を持っている人	場を持っていない人
コアメンバー (気持ちも時間も入り込んでいる)	新しいチャレンジに場をひらく	①新しい場を開拓していく。 ②賛同者の伴走役となり、ステップアップを支援。
気持ちはコア (だけど、中核までは、関われない)	①自分の専門を活かしたコンテンツを手がける。 ②場を持っていない人への空間提供。	場を持っている人と共に手がける。
賛同者 (何か協力はしたい)	展示するだけでも「参加」という在り方。	①当日サポーター ②良いお客さん ③ロコミの人

## ■ 5つのテーマでお話し合いをしました！

参加者の皆さんで、自己紹介を兼ねつつ、5つのテーマで自由にお話しをしていただきました。西京結びで今後取り組んでいくヒントになりそうなアイデアがたくさん出されました。

### テーマ1:西京区内のおもしろい人知ってます！

～私こんな面白い人・すごい人知ってます！そんな人たちがつながったときの化学反応を考えよう！～

- 障がい者の方で、色んな所で講演をしているMさんは、とても話が面白く、大勢の人が集まります。
- TVタレントのMさん、ラジオDJのSさん、歌手のTさんなど、直接知り合いではないけれども有名な人も住んでいます。協働できないかな。
- 音楽好きもいて、おばんざい屋がライブハウスになったりする。それを色々活用できないかな。
- ここに集まってる皆さんが面白い方達なので、今日つながりが持てればいいな。



### テーマ2:この榎原本陣をこんな風に使ってみたい！

～あなたならこの歴史的な建物「榎原本陣」をどのように使ってみたいと思いますか？～

- 本陣には「かや」がある。是非いい風の吹くこの空間で「お昼寝会」をやりたい。
- みんなで食事することで若い人と高齢の方をつなぎたい。おくどさんを使い「餅つき」や高齢の方におせちの作り方を教わって食べる会がしたい。
- 鎧を作るのが得意な方がいるので、本陣にある古い鎧で「鎧試着体験」ができる。
- 本陣には立派な蔵がある。蔵の中をみんなで片づける「蔵探検ツアー」をやってみては。近辺には他にも何軒か蔵があるので、蔵を巡って探検しつつ綺麗にし、最終的に綺麗になった蔵でカフェをしよう！

### テーマ3:絵になる風景を考えてみよう！

「〇〇で〇〇をしてみたい」

～普段から過ごしている西京区のまち。普段と少し違うことをやってみたいことはありませんか？～

- 桂駅の車庫で、「電車ナイトカフェ」「車庫に泊まる宿泊体験」ができたらいいな。
- 西京区に多いサラリーマンが自分の仕事や得意なことを出し合える、「夜カフェ」を増やすと、サラリーマンが参加するきっかけになるのでは。
- 大原野の畑で「野良カフェ」。お茶やお弁当を持ち寄ってお話したり、「農家民泊」ができて、修学旅行生や外国人のファームステイができると面白いな。
- 洛西を「サイクリングのまち」にして、交通の便が少し悪くても自転車で楽しめるようにしたい。
- 小学生が地元の個人商店などで働く体験ができるリアルキッズニアのようなことや、大原野のような場所で子ども達の気球体験ができたら夢がある。

### テーマ4:私。こんなことができます！

こんなコトしてみたいです！

～普段やってること、自分の得意技、そして、「こんなことやってみたい」ということを出してみよう～

- 障がい者の方や高齢者の方への訪問ネイルを西京区で広めていきたい。実現場所について、「老人会のカラオケ大会の場で」、「敬老の日の景品にネイルのメニューを」というアイデアが出た。
- サラリーマンが、自分の話を子どもやパートナーに伝える機会（小さなイベント）を増やしたい。そこで研究者の方も話をしたり、福祉の話をしったりすると色んな交流にもなる。
- アフター5に交流を深めていくと新しいことが起こるのでは。その場所の候補として、本陣の隣のカフェはどうだろう。



### テーマ5:本日の感想・質問

～講師の中脇さんに聞きたいこと、西京結びについて聞きたいこと～

(本日の感想)

- 本陣の和の魅力。やっぱり畳は良い、暮らしを彩るお花として会場に紫陽花、白百合、バラが生けてあり。おもてなしの心をしっかり味わいたい。
- 「街道の曲線がセクシー」
- 色んな取組があるので、もっとたくさんの人が集まったらいいな。



(中脇さんに質問)

Q:「伊丹」と「虫」のストーリーについて次の展開があれば教えてください

A:

- ・「歴史性」とか「名物」という視点によりがちですが、活動するとなったら基本は「人ベース」でいい。伊丹の場合は「昆虫館の人が面白かったから」ということにつけるんですね。
- ・後付けとしては「自然がない場所だから昆虫館を使ったら」とか「昔は虫を使った俳句が多くあった」ということが色々出てくればいいです。
- ・今後の展開としては、安定した体制を予算も含めて構築し、誰かを頼りすぎないやり方をしようというのが実行委員会の目標です。



## ■交流会では、西京区ならではの食材も楽しみました！

ワークショップが終わった後、引き続きその場で、参加者同士がより交流できるように交流会を開催し、楽しい時間を過ごしました。

交流会では、簡単なおつまみや飲物を準備するとともに、西京結び盛り上げプロジェクトのメンバーの方々のご協力により、西京区ならではの食材が集まりました。



### 集まった西京区ならではの食材

- ①永井の木綿豆腐
- ②中村軒のかつらうりジェラート
- ③オークフードのバケット
- ④上田湯葉店のくみ上げ湯葉
- ⑤山田製油の金のごま油

買い出しの様子→



### ■榎原本陣について

山陰街道の榎原は早くから宿場町として設備も整い、丹波・山陰よりの物資の『集積地として賑わいを極めていました。

徳川三代将軍家光公が参勤交代を始めますが、この本陣は山陰街道を参勤交代で往来した諸大名が宿舎とした場所です。

最奥の6帖間は一段高い上段の間に作り、欄間・床・違棚のある書院造りの建物です。上段ノ間の横には隠れ間も存在します。

玄関の間、6帖、8帖、6帖と4室が続き、その他7室の併せの構えはまことに立派の一言に尽きます。

諸大名が出入りした玄関門は乳門と呼ばれています。

玄関の天井板には、筆太に書かれた「高松少将御宿」等の宿札がびっしり貼られています。この本陣は「頼まれ本陣」とも口伝され、享保4年に当時の豪族 廣田庄兵衛永張が京都所司代 板倉氏の依頼により経営に従事。安政2年（1855）に松尾下山田の豪族で足利直系の玉村新太郎正継が継承し今日まで大切に維持されています。

伏見宿の本陣が現存しない今、市内で唯一残る本陣遺構であり、平成4年4月1日に京都市指定有形文化財になりました。



### 《問い合わせ先》

西京結び事務局：西京区役所地域力推進室まちづくり推進担当

電話：075-381-7197 ファックス：075-391-0583 メール：nishikyo-machi@city.kyoto.lg.jp

フェイスブック：<https://facebook.com/nishikyomusubi/>